

豊かなコミュニティをつくる

ふれんど

2026.9
Vol.266



大和屋



不動産部



〒360-0037 熊谷市筑波 1-29 TEL.048-522-8612

<https://www.yamatoya-kk.co.jp/fudousan/>

9月1日は
防災の日
です

もしもの時に備えて 今できることを！



地震・大雨・台風・停電など、災害はいつ起こるかわかりません。
「いざ」という時に慌てないために、日頃から**必要なものを準備**しておきましょう。



まずは備えたい！

防災必須アイテム 10 選



- ☐ 飲料水
- ☐ 非常食
- ☐ 携帯トイレ
- ☐ 懐中電灯
- ☐ モバイルバッテリー
- ☐ 救急セット・常備薬
- ☐ ラジオ
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ 防寒具・アルミブランケット
- ☐ 軍手・防災手袋

防災リュックについて

避難する際の物資を納めた防災リュックは
・自分にとって必要な物を考えて準備する
・玄関の近くや寝室、車の中、物置などに配置し
家の倒壊も想定して備える



持ち出せる重さの目安



成人男性
約 15kg



成人女性
約 10kg



こども
高齢者
約 6kg



あると助かる！

便利アイテム 5 選



- ☐ 脱出用ハンマー 車内に閉じ込められた場合などに、窓ガラスを破って脱出するためのアイテム。シートベルトカッター付きがおすすめ。車に常備してあると安心です。
- ☐ ヘッドライト 両手を空けたまま周囲を照らせるので、階段での避難や夜間の作業に役立ちます。
- ☐ 給水袋 給水所から水を運ぶ際に活躍。折りたためるタイプならコンパクトに収納可能です。
- ☐ ドライシャンプー・歯磨きシート 断水時など、水を使わずに髪や頭皮、口腔を清潔に保つことができます。
- ☐ 養生テープ 応急的な補修や荷物の固定、目印づくりなど、さまざまな用途に使えます。

「もしも」の時に大切な人と自分の身を守れるよう日頃から少しずつ備えておくことが大切です。
「こんなに揃えるのは大変…」という方は、**防災リュック**と検索すると**必須アイテムがセット**になっている商品もございます。

まずは**水や非常食の常備**、**避難経路の確認**など、できることから少しずつ準備してみてもいいでしょうか。



9月1日の「防災の日」をきっかけに、今一度、ご家庭の防災対策を見直してみましょう。

夜間緊急連絡先：ALSOKガードセンター ☎0120-49-2413（24時間受付対応）